

動物の春記



幻のサギの居場所

世界中に1000羽も生息していないと言われるミゾゴイは、あきる野で毎年繁殖しています。今年は4月8日の夜に初めて鳴き声を聞きました。写真は昨年に市内で繁殖した個体の様子です。



オオルリ 盆堀4月19日に初確認。



ルリタテハ 深沢3月13日に初確認。



緑の鳴き声

個体数の減少により、絶滅危惧種になったシュレーゲルアオガエルは、横沢入で3月27日に今年初確認しました。例年より早く活動し始めたようですが、4月中に田んぼ等の周辺では最もよく鳴き声が聞こえる蛙です。



キビタキ 菅生4月24日に初確認。



センダイムシクイ 網代4月16日に初確認。



お帰り、里山の王子

3月28日に飛来してきたサシバを初確認しました。あきる野では、毎年1~2つがいただけ繁殖し、里山環境と深い絆を持つとても重要な猛禽類です。現在は繁殖に伴い、活発に活動しています。写真は、オスがネズミを捕まえてきた様子です。

* その他の記録

トウキョウサンショウウオ 草花3月7日・ウグイス 多摩川・秋川合流点3月11日・ニホンカナヘビ 菅生3月12日・アカタテハ 馬頭刈山3月16日・ツバメ 雨間3月19日・オオズメバチ 菅生4月10日・ヤブサメ 金比羅4月18日・コルリ 盆堀4月26日・ホトトギス 深沢4月29日・ヒメクロサナエ 深沢4月29日・エゾムシクイ 五日市4月30日 などなど。

[パibro]



森っこサンちゃん

第2期 森の子コレンジャーの1年



5月 初めて行った森は暗かった…

それが…

森のトイレを作り 下刈りをし 道を作り
立ち枯れ木を伐り 材を運び 薪を作りました
(この薪は 小宮ふるさと自然体験学校の
プログラムや市内外の小学校の体験学習で
利用しました)

そして 手入れをしてきた森に
自分たちのための基地を作り
動物のためのレストランを作りました
(小型哺乳類が食べるための実をつける
植物の植栽場所)



すると…

明るい森に生まれ変わりました

それだけではなく…

地域の草刈りのお手伝いや散策路作りにも
出張しました



そして
奥山へクマのためにクリを植えに行きました
その後日 クマがクリの横を通り過ぎていき…
クマだけではなく みんなも大喜びでした

みんなは森づくりの開拓者でした
コレンジャーが やってきたことは 何年後 何十年後の
森や森の仲間たち そして 私たち人間につながること
全てを代表して コレンジャーのみんなに言いたい
ありがとう!!!
(加瀬澤)